

【生活】前提として

- ◆生活科の学習活動は、低学年児童の発達の段階に合わせた配慮が求められ、できるだけ学校で行うことが望ましいと考えられる。
- 学校、学級の実態や地域等の支援体制を鑑みて検討・判断が必要

小学校第1学年

- ◆生活科を中心に、スタートカリキュラムを編成し、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続が求められる。
- そのため、指導計画参考例の「家庭で取り組む内容」は主に後半に配置されている。

- 通学路を確認する、おもちゃ作り、家庭でできること等を話し合う等の活動
- ※一緒に活動する保護者がわかるように、ねらいや活動のしかたを明確に。

小学校第2学年

- ◆地域の人と交流する活動において、児童が多様な人々とかかわりを深められるように工夫する。(電話やFAX、PC等の情報機器の活用)

- これまでの経験を振り返り、季節の変化などを探す活動

年間指導計画参考例

一般社団法人 教科書協会 学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

〔授業と家庭学習課題での取扱いを関連付ける事例〕

- ◆学校周辺の通学路の1コースをみんなで歩き、気付いたことを話し合う。

◆授業 ○家庭学習

- 家の人と一緒に自分の通学路を歩き、気をつける箇所を確認する。

自分の通学路はで気を付けないといけないところはどこだろう？
お家の人と一緒に確認してみたいな。

- ◆教師の作った見本のおもちゃで遊ぶ。

- 必要な材料を用意し、試行錯誤しながら自分のおもちゃをつくり、動かして遊ぶ。

こんなおもちゃを作ったよ。コースを作ってみなで遊んでみたいな。

自分でも作ってみたいな。
教科書を見ながら作ってみよう。
(教科書等を参考に必要な材料や道具の用意も含む)

- ◆大きくなった自分のことをしらべよう。
- ・友達との関わりを振り返り、すてきなところ見付けをする。(カード)

- お世話になった人や家の人に聞くなどして、自分の成長について調べる。

- ・カードやワークシートを手がかりに、自分の成長について考える。

お世話になった人やお家の人に、自分の成長についてインタビューをしてみよう。

インタビューしやすいようにワークシートの工夫をする。

活用できる動画(NHK for School)

・おばけの学校たんけんたん【生活科】

[おばけの学校たんけんたん \[生活 小学校1・2年生\] | NHK for School](#)

・すたあと【スタートカリキュラム】

[すたあと \[生活 幼保・小学校1年生\] | NHK for School](#)

